

キッチンのワークトップとしての最適な素材をめざして。

トクラスの人造大理石



調理のメインステージであるワークトップには、汚れや衝撃、あるいは高温などに負けない高い耐久性が不可欠です。

こうした厳しい条件を、独自の技術力で結実させた素材、それがトクラスの人造大理石。

高水準での品質基準を独自に設定し、厳格な品質管理のもと40年以上に亘って素材の研究と製造技術開発を重ねてきました。

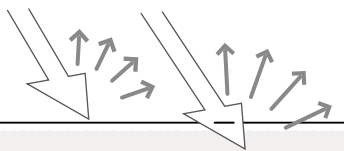
だからこそ、いつも、そして長く美しく使っていただけると自負しています。

ソリッドならではの 高耐久性と透明感。

トクラスの人造大理石は、単一素材(ソリッド)でできています。それを全体に均質かつ高密度に仕上げることで、美しさと耐久性を実現しています。また、素材自体が半透明なため、光が内部にまで入り込み、カウンター全体が明るく感じられます。

艶消し仕上げの
カウンター表面は
光が拡散反射する

さらに、光が半透明素材の
内部にまで入り込んで拡散反射し、
全体が明るく光って見える



イメージ図

インテリア性に 秀でたカラーと質感。

カウンターやシンクのカラーや質感を、多彩にラインナップできるのも自社製造だからこそ。自由に選んで組み合わせを楽しみながら、お気に入りのインテリアスタイルの追求や、私らしい空間づくりを可能にしました。



段差や隙間を 限りなくゼロに。

カウンターとシンクの接合部を丁寧に研磨し、段差のないシームレス接合を実現。排水部分も一体成形とし、ワークトップから汚れのたまりやすい隙間や段差を極力なくしました。トクラス独自の設計思想と、それを実現した製造加工技術の成果です。



4つの安心感

汚れ、キズ、衝撃、熱に強く、
気兼ねなく、いつも美しく使えます。



汚れにつよい

人造大理石はお手入れカンタンが魅力の素材。調味料などの汚れが染み込みにくいので、毎日のお手入れは、水拭きだけで清潔さを保てます。油污れも中性洗剤でさっと落とせます。



キズにつよい

傷つきにくい素材ですが、万が一キズがついてしまっても、細かいスリキズならナイロンタワシで、浅いキズならサンドペーパーでこすれば補修可能。長年の使用後も表面研磨でリニューアル可能です。 ※お手入れした部分は、光の具合や見る角度により、ツヤムラが見える場合があります。



衝撃につよい

ウォールキャビネットから缶詰を落としても割れにくい厚みと特性を備えています。重さ198gの銅球を1mの高さから落としても割れないことが実証されています。(当社実験結果)



熱につよい*

カウンターは350°Cに空焼きしたフライパンを10分間放置しても、割れたり変色しにくい特性を備えています。シンクは、沸騰したお湯を流しても、ステンレスシンクのような熱膨張による音の発生がありません。(当社実験結果)



※長く美しくカウンターをお使いいただくために、日常での使用には鍋敷をお使いください。
※L型タイプカウンターの場合、カウンター接合部および周辺に熱い鍋を直接置かないでください。接合部がひびわれたり外れたりする場合があります。

なめらかな形状

段差・隙間・つなぎ目なしのなめらかさで
お手入れのしやすさが魅力です。



ハイバックカウンター

カウンター奥のバックガード部を高く立ち上げました。なめらかな人造大理石一体形状で、コーキングのつなぎ目や段差がなく、汚れがたまりにくいので、お手入れがとても簡単になります。



シームレス接合

人造大理石カウンターとマープルシンクはシームレス接合。接合部分に隙間や段差もないので、汚れがたまる心配もなく、お手入れも簡単です。



排水部分も一体成形

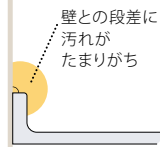
排水部分は、つなぎ目のない一体成形。なめらかな形状で、お手入れ簡単に清潔さが保てます。排水フタも同系色※で仕上げました。 ※排水フタはマープルシンクと製法が異なるため色に差が生じる場合があります。

いつもキレイの秘訣は、段差のないなめらかな人造大理石一体形状。

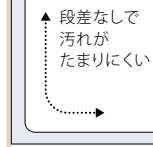
ハイバックカウンター [特許出願中]



一般的な カウンター



ハイバック カウンター



カウンター奥のバックガードを高く立ち上げた人造大理石ハイバックカウンター。

ハイバック部分は、フラットな人造大理石一体形状。

コーキングのつなぎ目や段差をなくし、汚れをたまりにくくしました。

手ざわりもなめらかなで、水はねも汚れもサッとひと拭き。

いつものお手入れが簡単におこなえ、その美しさを長く保てます。

シンクの奥も、コンロの奥も
汚れやすいエリアの
お手入れがとても簡単。



シンク奥・まわりの水はねや、洗剤ダレ、汚れもサッとひと拭き。



コンロ奥・まわりの油汚れや、こぼれた食材もサッとひと拭き。

ハンガーアイテムで
キッチングッズを直置きしない。
だから、お手入れスムーズ、調理スペース広々。



常備品を移動することなく、カウンターの奥までスムーズにお手入れできます。



カウンターの奥までいつも広々、調理スペースをムダなく使えます。

ハイバックカウンターにはハンガーアイテムを標準装備。ハイバック上部にハンギング形式でセットします。頻繁に使用するキッチンの常備品を、手の届きやすい高さに浮かせて納めます。カウンター上は、いつもすっきり奥まで広々と使えます。



シンク奥にセットすれば、水切りとして使用ができます。水ダレも気にせず使えます。



3種類、全4個のハンガーアイテムを標準装備

マルチスタンド2個と、ラック、マルチ水切りラックを装備しています。取り外しや移動も簡単で、シンク前・調理スペース前のお好きな位置でお使いいただけます。

※コンロ前は安全のためハンガーアイテムを取付けできません。



オプションで、
さらにうれしい使い勝手。



クックコンセント フラップカバー付
(オプション ⊕7,500円/税抜)



カウンター上用水切り網カゴ(深型)ハンガーセット

シンク奥のハンガーレールに設置可能です。
(ハンガーレール設置時必要間口403mm)
網カゴ W170×D400×H119

壁付・造作対面用
(KNFM17SHANG13 ⊕12,000円/税抜)
ステップ対面用
(KNFM17SHANG12 ⊕12,000円/税抜)

マルチスタンド×2



まな板立てに。



ボトルの水切りに。



鍋蓋立てに。

ラック



小物置きに。



レシピ立てに。



洗剤置きに。

マルチ水切りラック



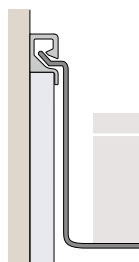
ふきん掛け、小物の水切り棚、フック
(2個)と、マルチに3役をこなします。



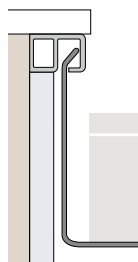
シンク奥なら長めのブラシも、余裕
をもって掛けられます。

壁付、オープンそれぞれに最適なレール仕様

壁付・造作対面仕様
厚みをおさえた
仕上がり



ステップ対面仕様
すっきりした
見えがかり



※ハンガーアイテムは、キッチンのプラン・オプションの追加などによっては、全て並ばない場合があります。

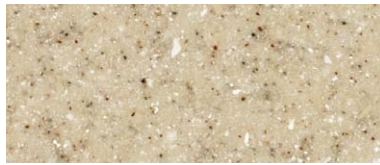
04 カウンター・シンク

人造大理石カウンターバリエーション

ハイグラナー 独自の樹脂粒子の配合によって、御影石のような重厚な質感を備えたシリーズです。



ハイグラナーホワイト

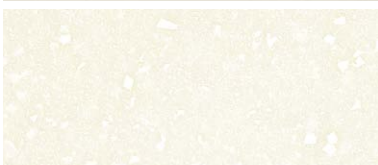


ハイグラナーベージュ



ハイグラナーブラック

アートグラナー 白色で大粒な粒子を配し、和紙のような落ち着いた質感を備えたシリーズです。



アートグラナーホワイト



アートグラナーベージュ

造作対面用の人造大理石 笠木カウンターをご用意しています。

袖壁・腰壁を使った対面レイアウトも人造大理石の笠木カウンターを使って、お手入れ簡単で、一体感のある仕上がりにできます。全10色をご用意しています。

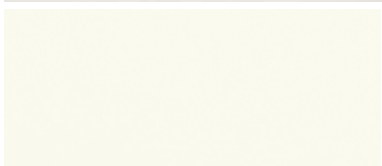


I型笠木カウンター

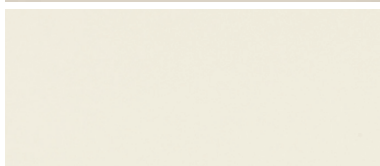


L型笠木カウンター

グラナーナII (ハイバックカウンター対応) 清潔感がある無地仕上げのマーブル2色と、細かな粒子を配したピュアホワイト。ぬくもりと深みのある質感を備えたシリーズです。



マーブルホワイト



マーブルライトベージュ



ピュアホワイト

ニューグラナーナ (ハイバックカウンター対応) 様々な色粒子を配しソフトな色合いに仕上げたニューグラナーナ。親しみやすく温かな質感を備えたシリーズです。



ニューグラナーナホワイト



ニューグラナーナファインベージュ

オイルガードパネルのご注意

スクエアタイプ-C・スクエアタイプ-U・スクエアタイプのオープンプランの場合に付属するオイルガードパネルは、カウンターの種類により仕様が異なります。



ハイグラナーナ・アートグラナーナ・グラナーナII 仕様



ニューグラナーナ仕様

バックガードカバー

バックガードカバーは、D600では付属、D650ではオプションとなります。



(写真はD600)

対応カウンター表

	ハイグラナーナ	アートグラナーナ	グラナーナII	ニューグラナーナ
壁付け	D650 ハイバックカウンター	—	—	●
	D650 標準カウンター	●	●	●
	D600	●	●	●
フラットオープン	スクエアタイプ-C	●	●	●
	スクエアタイプ-U	●	●	●
	スクエアタイプ	●	●	●
ステップ対面	ハイバックキッチンカウンター	—	—	●
	標準キッチンカウンター	●	●	●
	ハイバック 珪木カウンター	●	●	●
	標準 珪木カウンター	●	●	●